

7部

卒業と
資格・免許状
取得のために

1 平成25年度(2013年)9月卒業希望の方へ

1 9月卒業希望者登録と卒業延期願の提出について

- (1) 今年2～8月の「卒業試験」または「卒業研究」に合格した（またはする予定の）方
- (2) 昨年度9～1月の「卒業試験」または「卒業研究」に合格し「卒業延期願」を提出した際に「2013年9月卒業希望」と記入した方
- (3) 昨年9月以前に「卒業試験」に合格し「卒業延期願」を提出した10月生

は、本年9月卒業希望者として登録させていただきます。そのなかで「本年9月に卒業を希望しない」方は本冊子巻末の「卒業延期願」を7月20日必着で提出してください。

(1)～(3)に当てはまり「卒業要件」を満たしている方は9月に卒業していただきます。(2)で自分の記入した記載時期が「不明」の方で「本年9月に卒業を希望しない」場合は「卒業延期願」を提出してください。

また、上記にはあてはまらないが9月に卒業を希望する方は書面（様式自由）で通信教育部までご連絡ください。

2 9月卒業希望の方の今後のスケジュール

上記(1)～(3)に該当し、「卒業延期願」を提出していない方は、9月に卒業の意思ありと判断させていただきます。

今後の「卒業」までの流れは、下記のとおりとなります。なお、7月卒業試験受験者を除き、6月15日ごろまでに履修状況票が届かない方は、9月卒業希望者として登録されていませんので、至急お申し出ください。

- 6月10日 履修状況票発送。9月卒業登録されていることと不足単位を各自で確認していただくものです。
- 6月18日 卒業研究提出期限（ただし、福祉心理学科は7/31）。
- 7月10日 7月科目修了試験受験のためのレポート提出締切日
- 7月20日 初回レポート提出締切日（8/30・31社福事後指導関連は8/9、9/7・8精保事後指導関連は8/20）
- 7月27・28日・8月4日 科目修了試験初回受験科目・最終受験機会（7・8月の試験不合格者は9月試験も受験可。9月試験合格者は9月末に結果が出ないことがあります。特例で10月以降9月末にさかのぼって卒業になります）。
- 8月20日 再提出レポート提出期限（再提出が続く場合は特例でこの日以降も9/24までレポート受付をいたします）。
- 8月31日 心理学実験Ⅰ・Ⅱ，心理学研究法Ⅱ 単位認定レポート提出期限（札幌実験Ⅱ受講者は9/10）
- 9月8日 スクーリング受講期限（卒業者はこの日までに終わるスクーリングを受講することができます。ただし特別な事情があれば9月中までに終了するスクーリングを受講して卒業することも可⇒p. 72参照）。
- 9月13日ごろ 履修状況票発送（卒業要件単位修得状況と単位未修得科目の確認、卒業可否の検討）。
- 9月13日以降 卒業決定通知発送 この時点で卒業要件を満たしていない方（レポートの再提出が続く方・9月試験受験者など）は9/24まではレポートの再提出ができ、合格次第9月末卒業という道はあります。
- 9月28日 卒業日 この日をもって、正式に卒業となります。よって「卒業証明書」は9/28以降発行できます。

※9/28(土)11時～ 式典のような盛大なものではありませんが、教室で卒

業証書・授与を行います。参加は任意です。

※「卒業式」出席希望の方は、来年3月20日(木)に行われる式典にご参加ください。

※8月21日～9月24日の再提出レポート提出者、9月科目修了試験受験者、9月中のスクーリング受講者は、特例で9月卒業を認めるものであり、9月には結果が出ていない場合も予想されますが、ご了承ください。

※9月のスクーリングを受講して、9月に卒業希望の方は、スクーリング申込みハガキをお出しいただくとともに、①学籍番号、②氏名、③9月卒業希望であるが、9月に受けたいスクーリングがあること、④受講するスクーリングの科目名と受講日・会場を記載の上、メール (uc@tfu-mail.tfu.ac.jp)、FAX、または郵送にて卒業係までご一報ください。(9/28の卒業式には参加できません)

その他卒業のための諸期限については、『学習の手引き』5章をご覧ください。

卒業について何か不安な点がありましたら、通信教育部まで書面でご質問ください。

3 9月卒業の卒業研究受講者へ

昨年10月以前に卒業研究を申込まれた方で、期限（社会福祉学科・社会教育学科6月18日、福祉心理学科7月31日）までに「卒業研究」を提出予定の方に、「製本セット」（黒表紙の台紙2冊分）を6月5日までに送付予定ですので、ご査収ください。

2 社会福祉士 取得希望の方へ

- ◆=平成20年度以前入学者対象 ★=平成21～23年度入学者対象
■=平成24年度以降入学者対象

1 発送物のご案内

「★■演習A」「◆演習I」受講許可通知・受講料納入依頼書（6・7・8月受講予定者で5/31受講許可者） 6/6発送予定（6月30日締切分は7月10日までに通知予定）

「★■実習指導B-2」受講許可証 5/10発送済

「★■帰校指導・巡回指導決定通知書」 6/15発送予定

特講・社会福祉学5（社会福祉士国家試験対策講義A）受講者 7/1に第1回「模擬小テスト」の問題・解答用紙を送付します。7/20までに解答し提出してください。

2 「★■演習A」「◆演習I」受講希望の方へ

5/31必着で受講条件が満たせなかった方は、6/30までに条件を満たしてお申込みください（7/13以降で、定員に余裕がある会場でのみ受講できます）。

なお、7/7までの実施で定員に余裕のある会場は6/30を待たずに受講許可証を発行しますので、受講条件は早めに満たした方が有利です。

現在3年生以上で、来年度に「社会福祉援助技術(現場)実習」を受講したい方は、遅くとも6/30までに「★■演習A」または「◆演習I」を申込み、受講する必要があります。

3 実習免除者・科目等履修生での実習希望者対象 「★■演習C」スクーリングのご案内

【科目】「★■社会福祉援助技術演習C」（C-1+C-2連続受講型）

【開講日・会場】7/27(土)・28日 本学1号館2階121・122教室

【申込・受講条件達成締切】6/20(木)

【受講条件】1・2単位めレポートの提出、および『レポート課題集2013(社会福祉編)』p.146～147を参照

※次回の開講日は2/1・2で、申込締切日は12/20です。

4 (◆旧カリ) 8月末に実習申込み予定の方へ

2008年度以前入学者で現在3年生の10月生、および4年生以上の4月生・10月生で、平成26年2～7月の期間で実習を希望されている方は、次回申込締切は平成25年8月31日です。詳細は、「体験学習・次年度実習ガイダンス」や『社会福祉援助技術現場実習の手引き【第1分冊】』、『レポート課題集(社会福祉編)』p.199, 202にしたがってください。

●実習受講条件と必要書類を確認ください

平成23年以降の「体験学習・次年度実習ガイダンス」を受講していない場合は、平成25年8月31日締切で実習希望届を提出できません。該当する方は、「体験学習・次年度実習ガイダンス」受講希望の旨、通信教育部実習係まで書面(任意用紙)にてご連絡下さい。追って詳細を連絡します。

5 国家試験の受験申込みを予定している方へ

●国家試験受験用の証明書発行について

国家試験の受験を希望する場合、社会福祉振興・試験センターへの受験

申込段階（遅くとも9月末）で90単位以上の修得（3年次編入学者は一括認定単位の62単位を含む）をしていないと、「卒業見込証明書」を発行できません。この条件は厳密です。単位修得が少ない方は、8/31までのレポート提出・スクーリング受講、9/7・8の科目修了試験受験・スクーリング受講により9/30までに90単位以上の単位を修得するようにしてください。

なお、国家試験の受験申込方法は、社会福祉振興・試験センターのホームページ<http://www.sssc.or.jp/>に7月下旬ごろ案内されます。

●国家試験対策講義のご案内（社福・精保）【再】

『With』90号でご案内いたしました「特講・社会福祉学5・6」につきまして、再度のご案内です。

本科目は、国家試験の各科目の模擬小テスト（7/1より月1回郵送。全6回）に自宅にて取り組むもので、昨年度の受講者からは「受験勉強の参考になった」「弱点分野がわかりそこを集中的に勉強した」等好評をいただきました。また、11/23のスクーリング（会場模擬試験）についても「モチベーションの向上につながった」等の声が多数聞かれました。国家試験に向けて、ぜひとも受講していただきたいと思います。

5/13までに申込みをしていないが受講を希望する方は、Email (uj@tfu-mail.tfu.ac.jp), FAX022-233-2212, 郵送いずれかで下記①～③を記載のうえ、通信教育部実習係あてにお申込みください。

- ①学籍番号・氏名
- ②受講希望科目（特講・社福5 or 6のいずれか）
- ③11/23スクーリング（会場模擬試験）受講希望の有無

※受講料は③11/23会場模擬試験を受けず、超過履修費が発生しない場合は無料。詳細は『With』90号 p. 73～74の【5/13以降履修登録・受講申込をした場合】を参照ください。

3 精神保健福祉士 取得希望の方へ

各自のお進み具合によって、次の演習実習受講のための締切日とそこでの受講条件をご確認のうえ学習計画をお立てください。不明な点はお問合せください。メールでの精神保健福祉士実習演習関連の問い合わせは、psw@tfu-mail.tfu.ac.jpまでお願いいたします。

1 精保演習・実習関連各種発送状況について

下記のものを対象者に送付しています。未着の方は至急ご連絡ください。

■精保実習A受入内諾依頼状況通知

5/17発送済(実習選考試験合格者および精保演習A受講条件達成者)

■精保演習A受講許可通知・納入依頼書

5/15受講条件許可者 → 5/17発送済

5/31受講条件許可者 → 6/7発送予定

■(新カリキュラム)精保演習B・精保実習指導A他『レポート課題集(別冊)』

6/5までに対象者に発送済

実習巡回指導教員決定通知 実習開始1カ月前まで

2 国家試験の受験申込みを予定している方へ

p. 68~69「4 国家試験の受験申込みを予定している方へ」の欄をお読みください。

4 教職免許状 取得希望の方へ

1 「実習」関連各種発送状況について

下記のものを送付しています。未着の場合は大至急ご連絡ください。

(障害者(児)) 教育実習関連

- ・「実習受講許可証」, 「実習日誌 (ただし平成21年8月以前の事前指導受講者は配付済)」 → 実習受講条件を達成した方へ随時
- ・「実習確認書」 → 実習校から内諾書が届いた方へ随時
- ・「事前指導スクーリング受講許可」 → 7月11日発送予定
- ・「事前指導スクーリング免除通知」 → 免除に該当した方へ随時
- ・「(障害者) 教育実習について」, 「実習希望校への打診と訪問について」, 「提出書類記入見本」, 「内諾依頼状」, 「内諾書」, 「個人調査票」, 「返信用封筒」 → 「内諾依頼状」発行条件を達成した方で登録カードを事務室へ送付した方へ随時

介護実習関連

- ・「事前レポート用紙」, 「介護実習の手引き」, 「依頼書」, 「依頼書の記入例」, 「内諾書」, 「誓約書」, 「健康診断書」, 「実習証明書」, 「封筒(白)」, 「返信用封筒(青)」 → 「介護実習 登録カード」を提出し, 「介護実習事前指導」スクーリング受講条件を達成した方へ随時

2 実習事前指導スクーリング受講条件を満たすように努力してください

今後, 「障害者(児)教育実習」「高校福祉科 教育実習」「高校福祉科 介護実習」を行う予定の方は, 『レポート課題集(心理・教職編)』をご覧ください

いただき、①事前指導スクーリング受験条件、②実習先への内諾依頼状発行条件をできるだけ早く満たすようにしてください。

近々の事前指導とその申込締切日は下記のとおりです。

実習	次回申込締切日	事前指導スクーリング	申込方法
高校福祉科介護実習	6 / 10	7 / 13～15	『レポート課題集』
障害者教育実習	7 / 4	8 / 3・4	本冊子巻末

なお、事前指導スクーリング申込締切日までに「麻疹（はしか）の抗体を有する旨の医師の文言が入っている証明書」のコピー1部を本学に提出済みであることが必要です。早めに抗体検査を受診しておいてください。

また、早めに『レポート課題集』記載の「障害者教育実習 内諾依頼状の発行条件」を満たし、「障害者教育実習 登録カード」を通信教育部に送付してください。

3 特別支援学校・実習の内諾依頼について

北海道・東京都・広島県・川西市・神戸市・北九州市公立学校、および仙台市近郊の特別支援学校での平成26年度・特別支援学校の教育実習受講希望者は、前年度依頼が必要なために平成25年9月15日（ただし北海道、および仙台市とその周辺の指定7校は7月10日）までに通信教育部まで書面（郵送・FAX）で下記事項をお知らせください。

①氏名 ②住所・電話番号・（あれば）メールアドレス ③所持している基礎免許（幼・小・中・高や教科） ④実習希望の学校での主たる領域（知的障害・肢体不自由・病弱・聴覚障害） ⑤実習希望校 ⑥学校に通うために、特に配慮が必要な事項（特別な事情がある場合のみ） ⑦実習希望時期（26年度5～7月か、10月以降か）とそのための学習計画。



4 「障害者教育実習の事前指導」スクーリングの免除について

特別支援学校の教員として3カ月以上良好な成績で勤務した方を対象に、事前指導スクーリングの受講を免除します。該当する方は、『レポート課題集（心理・教職編）』p. 248を参照のうえ、諸期限（希望届提出次回締切 12/15 実習開始 H26. 5月以降）までに所定の手続きを行ってください。